

# 道路工事設計業務特別仕様書

## 第1章 総則

(適用範囲)

第1条 本業務は、契約書及び「測量・設計・調査業務委託標準仕様書」(新潟県土木部)(以下「共通仕様書」という)によるほか、この特別仕様書によるものとする。

(目的)

第2条 この業務は、市道整備事業の一環として計画している市道上ノ原27号線他道路改良事業の実施設計を行うものである。

(場所)

第3条 道路建設位置は新潟県魚沼市 井口新田ほか 地内で別添位置図に示すとおりである。

(土地の立ち入り等)

第4条 本作業のための土地立ち入りについて、関係者への通知等は発注者側で行うが受託者は土地立ち入りについて事前に監督員へ連絡するものとする。

## 第2章 設計条件

(適用する図書)

第5条 本業務の設計に関しては共通仕様書を優先して適用する。他の図書を適用する場合は監督員の指示を受けるものとする。

## 第3章 設計作業内容

第6条 本業務における設計作業項目、数量は設計書のとおりである。

(設計作業の留意点)

第7条 設計作業の実施に際し特に留意する点は下記のとおりである。

- 一 設計にあたっては、造成される施設が必要な機能及び安全で所要の耐久性を有するとともに維持管理、施工性及び経済性について考慮しなければならない。
- 二 第5条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料並びに請負者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- 三 施工上、特に注意する点を特記する必要がある場合には、設計図書に記入するものとする。

## 第4章 打合わせ

(打合せ)

第8条 本業務の実施にあたっては、設計図書のとおりとする。

## 第5章 成果品

(成果品)

第9条 提出すべき成果品及び提出部数は「測量作業規定・運用基準」によるほか、共通仕様書に掲げるもののうち仕様総括表によるものとする。

(成果品の装丁等)

第10条 成果品の装丁等は次のとおりとする。

- 一 製本は極力分冊を避け、また分冊を行う場合は、内容の配分を考慮して行うものとする。
- 二 報告書は、長期の使用に耐える通常の装丁を行う。なお、青焼き図面は図面箱当に、設計原図は図面筒に入れて提出するものとする。

三 提出先 魚沼市役所 産業経済部建設課工務係

## 第6章 契約変更

(契約変更)

第11条 契約書に規定する発注者と請負者による協議事項は次のとおりとする。ただし軽微なものについては変更の対象としないものとする。

- 一 第6条に示す「作業項目及び数量等」に変更が生じた場合。
- 二 第9条に示す「成果品提出部数」等に変更が生じた場合。
- 三 実施期間の変更が生じた場合。
- 四 関係者協議等対外的な協議により設計計画に変更が生じた場合。

## 第7章 その他

(関係機関との協議)

第12条 各関係機関、特に県道との取り付け協議等の関係書類作成及び打合せは、設計対象とされていないが、発注者より要請があった場合には誠意を持って対応すること。